

2025年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
〔小論文〕 【学校教育専攻】

解答上の注意

1. 解答用紙の所定欄に、受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。
2. 解答用紙が複数枚配付された場合、ホッチキスははずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。
3. 問題用紙は「2枚」（本ページ含む）、解答用紙は「1枚」です。必ず枚数を確認すること。

以 上

2025年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 特別選考制度入学試験問題
[小論文] 【学校教育専攻】

問題 以下の7題中、1課題を選び、論述しなさい。

※論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) ジェンダー平等に向けて、学級（またはホームルーム）内の実践案を論述しなさい。
- (2) 日本における「教職の危機」の具体例を挙げ、それが解決困難である理由について論述しなさい。
- (3) 近年、リスキングやリカレント教育が注目されている社会的背景について論じなさい。
- (4) 少年非行について、①そもそも少年非行とは何か、②少年非行の増加、凶悪化についてどのようなことが指摘されるか、③少年非行の原因はどう捉えられるか、の3点について論述しなさい。
- (5) 知能テストについて論述しなさい。
- (6) 問題をかかえた個人が適切な援助希求行動をとれるようになるためには何が必要か。個人と環境、そしてそれらの相互作用という観点から論述しなさい。
- (7) 「学びに向かう力や姿勢」として非認知能力の育成が期待されている。非認知能力の2つの側面について説明し、非認知能力を育成するにあたって、あなたが日々の教育実践で取り組んでいることを、関わっている学校種の児童生徒・学生の発達段階や実態を踏まえて、説明しなさい。

▼ 裏面を使用する場合はここから記入すること

▲ ここまで